

《総合探究・理数探究》合同講座開講中！

2年の今年度の「総合的な探究の時間」は、「理数探究」同様個人探究がメインとなります。

年度初めの授業では、合同講座として次のような内容を扱っています。

第1回 ぶんじ探究ガイダンス & 問いと仮説を設定しよう！

第2回 研究倫理を身に付けよう

データサイエンス
第3回 **D S** 講座：統計を理解しよう（2群比較を例にして）



Excelで統計処理をしている生徒達

文理融合の枠組みを活かして、今年度はできる限り「理数探究」と

「総合的な探究の時間」の生徒達がお互いに交流できる機会を多く設けたいと考えています。

文系・理系の枠にとらわれることなく、広い視野で探究活動に取り組んでくれることを期待しています！



B越境 → 人間・社会・自然・文化などの多様な視点から事象を捉え、論理的に考えることができる！

J判断 → 学習・探究活動におけるルールや倫理について理解し、責任ある行動をとることができる！

《総合探究・理数探究》日本科学未来館へ訪問しました

4月29日、「理数探究」履修者ほか24名（1・2年）が、日本科学未来館にて探究活動を行いました。

当日は日本未来科学館内を探検し、それぞれが気になったことを写真に撮って共有しました。その後、それぞれが「探検記録」を作成し、ミニ発表会を行いました。ここからどのようなテーマが生まれ、どのように探究が深まっていくのか、期待が膨らみます。

【日本未来科学館訪問後の生徒の感想（抜粋）】

- 様々な分野の展示を見る中で、新しい疑問や発見が多くありました。展示が分かりやすくまとめられていたことで、これまで知らなかったことへの理解が深まり、さらに知りたいことも増えました。（2年）
- 参加前は自分の探究テーマとは関係のない展示が多いと思っていましたが、異なる分野からも探究への姿勢や新たな視点を学ぶことができました。疑問をもち、それを解決しようとする過程の大切さを改めて実感しました。（2年）
- 発見や検証には長い年月と多くの努力が積み重ねられていることを知り、人々が協力しながら技術を発展させてきたことを実感しました。（1年）



展示を見ている様子




小グループでの振り返り



B越境 → 探究や学習活動の過程を振り返って、自身の思考や方法を調整・修正・改善することができる！

U洞察 → 具体的な体験や経験の中で、専門分野だけでなく、幅広い領域の知見を活用し、考察できる！

探究的な眼  → もうすぐ定期考査！教科・科目を超えてつながる見方・考え方はあるかな？